



日本老年泌尿器科学会



日本創傷・オストミー・失禁管理学会



日本排尿機能学会

「排尿自立支援加算」と「外来排尿自立指導料」の 看護師向け診療報酬対象研修会

第17回下部尿路症状の排尿ケア講習会

本講習会は、看護師を対象に病院、施設や在宅において適切な排尿ケアを実践する人材育成を目的としたものです。排尿のメカニズムや下部尿路症状に関する基礎知識を講演し、アセスメントやケアに最低限必要な看護技術の演習を致します。令和2年度診療報酬改定において、排尿自立支援加算と外来排尿自立指導料が算定可能になりました。算定条件となる排尿ケアチームに必要な看護師の研修です。

●講義

【日 程】

2025年8月10日（日）～11日（月・祝）

【会 場】

講義：オンライン（Zoom）実施＋演習：東京会場・福岡会場・自施設演習のいずれか

●演習

【日 程】①～③から1つ選択

~~① 10月11日（土）東京会場（パラマウントベッド株式会社東京（本社）ショールーム 東京都江東区東砂2丁目14番5号）~~

~~② 9月14日（日）福岡会場（パラマウントベッド株式会社福岡支店ショールーム 福岡市博多区博多駅東3丁目14番20号）~~

③ 8月12日（火）～10月31日（金） 自施設演習 演習日時は各施設で調整。

※①②は自施設に演習指導者がいない受講生の方 ③自施設に演習指導者がいる場合は、自施設で演習をしてください

東京・福岡会場は締め切りました

【講義スケジュール※Zoom】

8月10日（日）※受付開始 8：10

8：30～8：45 3学会理事長から開会の挨拶、オリエンテーション
8：45～9：45 講習会概要説明、排尿自立支援加算、外来排尿自立指導料の概要
10：00～11：30 下部尿路の解剖、排尿生理、正常と異常
12：30～14：00 下部尿路症状の分類・病態・機能評価
14：15～15：45 下部尿路機能障害の治療・薬物療法・カテーテル管理
15：45～16：15 休憩時間（休憩中に質問が可能です）
16：15～16：45 排尿ケアの必要性
16：45～18：15 排尿ケア：残尿測定、カテーテル管理

8月11日（月）※受付開始 8：10

8：30～9：30 排尿ケア：排尿用具、社会資源の活用
9：45～11：15 排尿ケア：行動療法・生活指導
11：30～12：30 排尿ケア：骨盤底筋訓練・バイオフィードバック
13：30～16：30 排尿日誌・アセスメント、事例展開、評価
16：40～17：10 演習動画視聴

【演習スケジュール】

福岡会場 9月14日（日）※受付開始 12：15
13：15～15：40

おむつ交換、尿器、導尿指導、エコーによる残尿測定

東京会場 10月11日（土）※受付開始 12：15
13：15～15：40

おむつ交換、尿器、導尿指導、エコーによる残尿測定

【（自施設）演習スケジュール】

8月12日（火）～10月31日（金）

各施設にて調整の上実施をしてください。

※講義終了後10月30日まで演習動画視聴できます。演習実施までに再度確認してください。（自施設実習の方は演習指導者にも確認していただください）自施設演習の受講生は演習を10月31日（金）までに実施し、演習実施証明書を運営事務局に送付ください。

証明書の提出により修了証発行となります。修了証発行は11～12月を予定しております。

実行委員長

丹波 光子：杏林大学医学部付属病院

副実行委員長

谷口 珠実：山梨大学大学院総合研究部医学域看護学系

講義担当

丹波 光子：杏林大学医学部付属病院

谷口 珠実：山梨大学大学院総合研究部医学域看護学系

三井 貴彦：山梨大学大学院総合研究部泌尿器科学講座

帯刀 朋代：東京医科大学病院

平山千登勢：杏林大学医学部付属病院

野崎 祥子：慶應義塾大学病院

演習指導担当（予定）

丹波 光子：杏林大学医学部付属病院

谷口 珠実：山梨大学大学院総合研究部医学域看護学系

帯刀 朋代：東京医科大学病院

野崎 祥子：慶應義塾大学病院

平山千登勢：杏林大学医学部付属病院

直海 倫子：福岡大学病院

丸山 智子：新古賀病院

田中夕海子：高山病院

宮川みどり：原三信病院

柳迫 昌美：原三信病院

他（敬称略）

【申し込み方法】

申込方法：一番下の参加登録から希望の会場にアクセスし、お申し込みください。

申込期間：2025年5月12日(月)正午～6月20日(金)

東京・福岡会場は締め切り
しました

受講生定員：750名予定（演習定員：~~東京会場120名、福岡会場20名程度~~）

※自施設演習のみ指導者情報（WOC・排尿ケア講習会修了者）を記入します。未記入では未登録になります。

※申し込み後、自動返信のメールにお支払い手続きに必要な情報を記載しております。

※@docomo/ezweb/softbankなどの携帯メール、所属施設のinfo等のアドレスは使用しないでください。

※必ず参加登録者本人に届くメールアドレス(個人PCなどのメールアドレス)を登録してください。

（受講URLなど重要なご案内が届かないことがあります。その場合、事務局では責任を負いかねます。）

※定員に達した場合は、キャンセル待ちとして登録させていただきます。キャンセルが出た際は登録順にご案内いたします。

1) 参加費：25,000円（税込）

2) 参加資格：正看護師として下部尿路症状のケアの臨床経験年数4年以上

かつ、日本創傷・オストミー・失禁管理学会/日本老年泌尿器科学会/日本排尿機能学会いずれかの個人会員の方

※会員でない方は、必ず入会手続きを済ませてください。入会しましたら、「学会名と会員番号」をメールにて運営事務局までお送りください。7月11日(金)17時までに会員番号と入金の確認が完了した方に限り参加申し込み完了とさせていただきます。期日を過ぎると受講できません。入会した旨の連絡がない場合、申込完了にならず、返金もできません。※一度振込まれた参加費はいかなる理由でも返金できませんのでご了承ください。

3) 当日の受講URL、演習物品等は参加登録完了した方にのみお送り致します。

配布資料：近年著作権の問題も大きく取り上げており、配布資料は演習、事例展開のみとさせていただきます。

そのため講義と演習は配布資料は無く、下記のテキスト3冊を必ず手元にご準備ください。

●テキスト：① 新版排泄ケアガイドブック（照林社 2021年12月出版）

② 改訂版 下部尿路機能障害の治療とケア（MCメディカ 2023年9月出版）

③ 「排尿自立支援加算」「外来排尿自立指導料」に関する手引き

（照林社 2020年5月出版 JWOCM学会会員はHPからダウンロードして使用可能）

4) オンライン講義は、当日のみであり、必ずインターネット環境の整っている場所で聴講してください。当日使用するPCもしくはスマートフォンはカメラ機能がついているものを使用してください。カメラをオンにして参加ください。途中でカメラオフや、画面上で視聴の様子が確認できない状況が1時間以上続いた場合、修了証が発行されません。※早退や遅刻、途中の離席等いかなる事情においても1時間以内までを限度とします。運営事務局にて受講状況を常時確認させていただきます。

5) オンラインの事前接続テストを 2025年7月下旬に行います。接続テストのご案内は別途メール致します。

また、自施設演習の方には事前に演習使用物品を送付します。各自、確実に受け取ることができる住所をご登録ください。追加での発送は行いません。（所属先を登録する場合、部署名など必要な情報を入力下さい。）

6) 自施設演習は各施設で対面実施し確認して頂き、所定の用紙に実施確認署名後、10月31日(金)17:00までに運営事務局に提出して下さい。各施設の指導者として、WOCNまたは本講習会修了者、排尿ケアチームの専従看護師を認めます。（但し残尿測定のエコー演習のみ泌尿器科医の指導を認めます。）※所定の用紙を印刷し、原本郵送もしくは画像・スキャンデータを事務局に送付ください。

7) 演習証明書は、2025年10月31日(金)までに運営事務局までお送りいただいた自施設演習の受講者に修了証を発行いたします。（11～12月頃予定）なお、東京会場、福岡会場での演習実施の受講者には現地にて修了証を発行いたします。再発行はできないことをご了承ください。

参加登録



東京会場は
締め切りしました

福岡会場は
締め切りしました

【お問い合わせ先】

第17回排尿ケア講習会運営事務局

株式会社インターグループ

E-mail: 17continencecare@intergroup.co.jp

東京会場申込

福岡会場申込

自施設演習申込